

TBC-JSL Ver.1.5.2.0 アップデート概要

2018年12月
株式会社 ニコン・トリンプル

いつも弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

弊社ではこの度、Trimble® Business Center – Japan Survey Lite (以下 TBC-JSL) の最新バージョンである「Version 1.5.2.0」をリリースいたします。

本書では TBC-JSL Ver.1.5.2.0 の改良内容であるみちびき 3 号機への対応をご紹介します。

みちびき 3 号機の基線解析

みちびき 3 号機の観測データを使った基線解析に対応しました。3 号機の衛星番号は RINEX フォーマットの定義に沿って「7」としています。

衛星	PRN	衛星番号表記	基線解析
みちびき初号機 (QZS-1)	193	J 01	使用可
みちびき 2 号機 (QZS-2)	194	J 02	使用可
みちびき 3 号機 (QZS-3)	199	J 07	使用可
みちびき 4 号機 (QZS-4)	195	J 03	使用可

TBC-JSL「基線解析レポート」→「使用衛星」

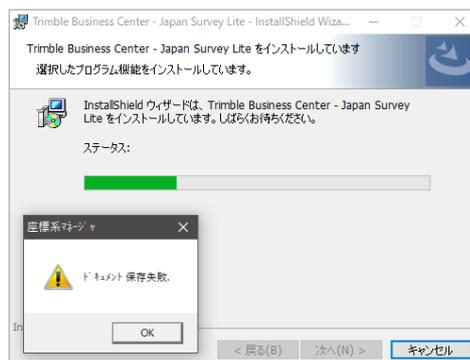
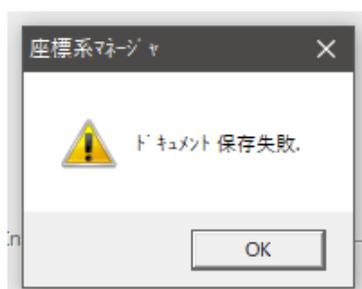
J 01	L1 L2 L5
J 02	L1 L2 L5
J 03	L1 L2 L5
J 07	L1 L2 L5

基線解析に使用したことを表現する網掛けが『J07』にも表示されます。

ご注意

● TBC-JSL 以外の Trimble® Business Center 導入済み環境へのインストールについて

TBC-JSL 以外の Trimble® Business Center (以下 TBC) 導入済みの環境に TBC-JSL をインストールすると、インストール中に「ドキュメント保存失敗」というメッセージが表示される場合があります。座標系マネージャーのバージョン不一致によるものですが、動作に問題がないこと確認しておりますので、メッセージを閉じてインストールを続けていただきますよう、お願いいたします。



- **組み合わせ可能な TOWISE バージョンについて**

TBC-JSL Ver.1.5.2.0 は、バージョン 6.0.0.0 以上の TOWISE と組み合わせてご使用ください。バージョン 6.0.0.0 より下位の TOWISE からは TBC-JSL Ver.1.5.2.0 を使用することができませんので、ご注意ください。

- **データの互換性について**

今回のアップデートに伴って、TBC-JSL のプロジェクトデータの構造を変更いたしました。下位バージョンで作成・保存したプロジェクトデータは、引き続き上位バージョンでも使用することができますが、上位バージョンで作成・保存したプロジェクトデータは、下位バージョンで使用することができません。混乱を避けるためにも、作業環境のすべての TBC-JSL のバージョンを統一していただきますよう、お願いいたします。

- **動作環境について**

TBC-JSL Ver.1.5.2.0 の動作環境は、TOWISE Ver.6.0.0.0 の動作環境に準じます。詳細につきましては TOWISE Ver.6.0.0.0 のアップデート概要をご覧ください。

以上